

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.103

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業		担当部署	経済建設部 経済局 観光振興課		
総合計画体系					根拠法令計画など	なし		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業期間	開始	平成 25 年度		
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと						
(小項目)	観光				終期	未定		
施策	1	観光・交流のまちづくり						
基本事業	3	観光情報の発信強化						
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input checked="" type="checkbox"/> SRP2020該当の有無								
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input checked="" type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求								

◎事業概要 (PLAN)

目的	本市への観光客の大半を占める関西圏をターゲットとしたセールスプロモーションを実施することにより、観光客増加を図る。		事業内容 (R1)	「ロケ誘致事業」では、関西圏のみならず東京をはじめ全国放送の番組へ積極的にアプローチを行い、本市の観光資源をPRする。全国のテレビ番組等制作会社が集う「全国ロケ地フェア」に参加する。 「走る広告塔事業」では、引き続き、ラッピングを施した高速バスを徳島～関西圏間にて運行し本市のPRを図る。バス1台分についてはより視覚に訴える新たなラッピングデザインを検討する。 「交通広告事業」では、納涼花火大会や阿波おどり事業だけでなく、鳴ちゆるうどんなどのチラシなどを南海なんば駅など関西圏の交通拠点に掲示することにより誘客を図る。JR四国と連携し、対象エリアを拡大するなど近隣からの誘客にも努める。				
実施方針	各種のセールスプロモーション事業を実施することにより、観光誘客を図る。 ①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	テレビ番組ロケ誘致数	0	4	4	4	4	回
	2							
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	観光入込客数		1,885,894	1,909,641	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業	①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業	①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業	①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業	①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	3,694	0	3,694	3,704	3,704

事務事業名	「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション事業
-------	--------------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		<p>「ロケ誘致事業」では、地方での撮影を希望するテレビ番組等制作会社100~150団体が参加が一堂に会する「全国ロケ地フェア」に参加し、全国放送の番組へ積極的にアプローチを行い、本市の観光資源をPRした。</p> <p>「走る広告塔事業」では、本市の観光資源やベーターヴェン「第九」アジア初演100周年をPRするラッピング、さらに3つの世界遺産をモチーフにデザインしたラッピングバス新たに施した高速バス等4台を徳島~関西圏間において運行し、本市のPRを図った。</p> <p>「交通広告事業」では、納涼花火大会や阿波おどり事業だけでなく、鳴ちゆるうどんや島田島ハーフマラソンのポスター・チラシを南海なんば駅など関西圏の交通拠点に掲示することにより誘客を図った。また、四国管内の主要駅において、ポスターやパンフレットの掲出を行った。</p>					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	テレビ番組ロケ誘致数	4	3	4	4	4	回
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	観光入込客数		1,909,641	2,333,625	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人
	目標達成率(実績/目標)			116.7				
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		2,816,240	0	3,060,920	0	3,060,920	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		2,816,240	0	3,060,920	0	3,060,920		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	観光入込客数		成果指標に対する所見	国内観光客及び外国人観光客の入込客数ともに前年度より増加した。引き続き、プロモーション活動を行い、更なる誘客を図っている。		
	目標	2,000,000	人				
	実績	2,333,625	人				
	評価	B:概ね目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	関西圏へのPRは、誘客を図るうえで有効であると思われるが、移動距離が短く容易に日帰りができる地域であることから、いかにして滞在時間を延ばし、宿泊につなげることができるかが課題である。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	「走る広告塔事業」では、ラッピングバスによる本市の観光資源等のPRを継続する。「ロケ誘致事業」では、新たに「全国ロケ地フェア」に参加し、全国のテレビ番組等制作会社とのマッチングイベントを行う。「交通広告事業」では、引き続き、ポスター・チラシなどを関西圏を中心とした交通拠点等に掲示することにより誘客を図る。			
	令和3年度	前年度の内容を精査し、事業内容の見直し・検討を行う。			